



株式会社モリサワ 相談役 森澤嘉昭

株式会社モリサワ 代表取締役社長 森澤彰彦

写真植字機発明95周年によせて

モリサワ 写真植字機95年の歩みと、これからの発展に臨む
来たる100周年へ向けて気持ちを新たに

モリサワは令和元年である今年、写真植字機発明95周年を迎えました。これを記念して、2019年5月25日モリサワ本社にて社員やOB/OGを集めた記念式典がとり行われました。

記念講演では1924年(大正13年)7月24日に写真植字機が発明されてから現在に至るまで、株式会社モリサワはどのような変遷を経たのか。当社代表取締役社長 森澤彰彦自らが進行役となり、当社相談役 森澤嘉昭、OB方より当時の様子を振り返りながら、モリサワのビジネスの原点が語られました。現存する写真植字機「MD-C」が動いている映像が流れると社員からは歓声があがり、当時を知らない社員にとっても大変有意義なものとなりました。OB方からの「柔軟な知能と若い活力で時代を乗り越えてほしい」という激励の言葉に加え、森澤社長からは「いまここにいる現役の社員一

同、気持ちを新たに100周年、110周年と邁進していく覚悟です」という力強いメッセージが全社員へ送られました。

また、ロンドン2012 パラリンピック ゴールボール金メダリストの浦田理恵氏をお迎えした講演会では、常に向上心を持ち続け諦めない彼女のお話に、会場では涙をすする音も聞こえ、大きく社員の心に響きました。これは、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 オフィシャルサポーター」として、さらにモリサワ社員一丸となって取組んでいくためのパワーとなりました。

モリサワは創立してからこれまで、時代の変化に常に対応し続けてきました。それぞれの時代を肌で感じてきた参加者全員が、これから来たる未来へ向けて、お客様とともにさらなる発展をしていきたいと思っています。

| 特集 | Role [ロール]

モリサワから渾身の欧文フォントを世界に向けて発表。

4年の歳月をかけてつくられた、この書体の特徴やねらい、発表に至るまでの開発背景を紹介する。

まずは米国でのリリースだが、今後の日本でのリリースに期待が高まる。



Faithful & Steady

TIMELESS

Typeface Designers from Morisawa

Text / Display / Banner

Corporate Identity & Magazines

The font marketplace of the future is coming!

Expressions

Your messages, Pure typefaces

Central Square

STRONG CONSISTENCY

Role Family

世界に通用する、スタンダード欧文フォント

言葉から生まれた文字はインターネットやデジタルデバイスの普及に伴い、多くのコミュニケーションを支えています。文字によるコミュニケーションは、多くの情報を正確に扱うことができる一方で、会話を通して得られる口調や声色、表情の調子などの微細なニュアンスを表現することは難しく、無機質なものになりがちです。2019年5月29日より米国向けのデジタルフォントのダウンロード販売サービス「Fontelier」(フォンテリエ)でリリースされたRoleは一人称における声色の微細な変化に着想を得て設計された、モリサワの新しいスタンダード欧文書体です。200を超える書体群から構成されるRoleは多彩な表現力と同時に一貫したデザインコンセプトを持ち合わせ、シーンごとに声色を使い分けるように繊細で人間味のあるタイポグラフィ表現を目指して開発されました。

200書体を誇るスーパーファミリー

Roleは、Serif(セリフ)、Sans(サンセリフ)、Slab(スラブセリフ)、Soft(ラウンデッド)の四つのスタイルと、Text(本文用)、Display(小見出し用)、Banner(大見出し用)の三つのサイズシーンに最適化されたデザインのバリエーションを持ち、各スタイル最大九つのウエイトが用意されたこのファミリーのフォント数は合計200にもおよびます。ラテンアルファベットを用いる98言語に対応する文字セットPro(モリサワの独自規格)で提供され、高度なタイポグラフィを可能にするさまざまなOpenType機能が搭載されています。

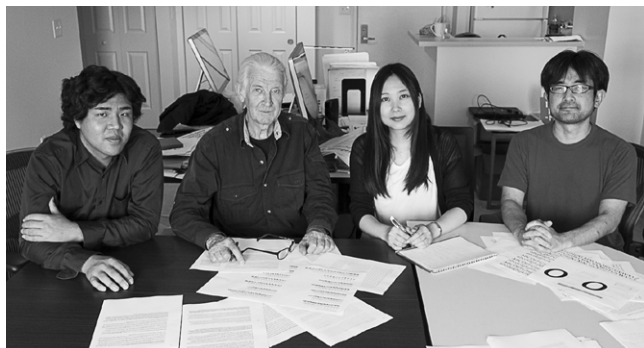
Roleのすべての書体は、「誠実さ」と「安定感」をコアイメージとし、Serifは「上品さ」、Sansは「清廉さ」、Slabは「力強さ」、Softは「親しみやすさ」といったスタイル固有の特徴や印象を繊細に表現することが可能で、それぞれのスタイルには強い一貫性があります。アルファベットレングスや組版時の濃度が視覚的に揃うよう慎重に調整された豊富な書体は、統一感のあるコンテンツ制作や、多様な展開を要するコーポレートアイデンティティの制作などに最適です。

コラボレーションワークにより生まれたRole

本書体のプロジェクトチームは2015年より始動。Roleは、メインデザイナーに迎えた世界的書体デザイナー マシュー・カーター氏、Shotype Designの岡野邦彦氏、本プロジェクトのために特別に立ち上げられたモリサワの欧文書体制作チームとのコラボレーションワークで制作されました。モリサワからはSerifを担当した樽野さくら、Sansを担当した中野正太郎、Slabを担当した半田藍、Softを担当した小針優弥の4名のタイプデザイナーが参画。樽野と中野、およびShotype Designの岡野氏は2015年6月から約半年間渡米し、カーター氏の元でRoleの基本的なファミリー設計を行いました。

Role Project Team

(左上) Serif担当 樽野さくら
(右上) Sans担当 中野正太郎
(左下) Slab担当 半田藍
(右下) Soft担当 小針優弥



▲ 基本的なファミリー設計は米国で行われた。左から2番目がマシュー・カーター氏、左から4番目がShotype Design 岡野邦彦氏。

Role Serif

Industrial Exhibition

Marketplace is expected to grow exponentially

Volume 15 is now on sale!

The Essentials

You can get the idea of product

Display Medium

Text Regular

Display Bold Italic

Banner Heavy

Text ExtraLight Italic

Role Sans

Industrial Exhibition

Marketplace is expected to grow exponentially

Volume 15 is now on sale!

The Essentials

You can get the idea of product

Display Medium

Text Regular

Display Bold Italic

Banner Heavy

Text ExtraLight Italic

Role Slab

Industrial Exhibition

Marketplace is expected to grow exponentially

Volume 15 is now on sale!

The Essentials

You can get the idea of product

Display Medium

Text Regular

Display Bold Italic

Banner Heavy

Text ExtraLight Italic

Role Soft

Industrial Exhibition

Marketplace is expected to grow exponentially

Volume 15 is now on sale!

The Essentials

You can get the idea of product

Display Medium

Text Regular

Display Bold Italic

Banner Heavy

Text ExtraLight Italic

イベント レポート

Typographics & Role 発売記念イベント

2019.6.10-20

2019年6月10日～20日、アメリカ東海岸で最大級のタイポグラフィデザインカンファレンス「Typographics」が開催されました。6月15日にはRoleのメインデザイナーであるマシュー・カーター氏が登壇し、Roleのユニークな制作背景や書体の特徴について講演しました。同日夜には、グラフィックデザイナーやメディアなどを招待し、Roleの発売を記念したパーティーをマンハッタンで開催。会場内のメニューやポスターなどにRoleを使用し、実際の書体使用例として会場を彩り、パーティーは大いに盛り上がりました。



ユニバーサルデザインフォントが 読みに困難を抱えた子の可能性を開く

Windows 10に標準搭載*1されているユニバーサルデザインフォント(UDフォント)の中に、「感動的に読みやすい!」「集中力が途切れず読める!」「内容がさっと入ってくる!」など大きな反響を呼んでいる「UDデジタル教科書体」があります。読みに困難を抱えていた子どもの支援のため、デジラー教科書*2にこの書体を使用したところ、「これなら読める!オレはバカじゃなかったんだ……」と支援者とともに涙をこぼしたエピソードもSNSで話題に。世の中に「障害は個人ではなく、その環境や社会にある」との気づきを提起しています。

ロービジョンやディスレクシアなどにやさしい 「UDデジタル教科書体」

UDフォントのコンセプトは、「より多くの人に見やすく、読みやすく、間違えにくい」。文字を覚えただけの子どもにも理解しやすく、視力が衰えたお年寄りでも読みやすく、小さな文字でも、遠くからでもしっかりと見やすいことを意識して開発されています。一般的なUDフォントは、濁点・半濁点など一字一字の形を明るく見やすく工夫したゴシック体や、横線を太くした明朝が想像されますが、「UDデジタル教科書体」は、ロービジョン(弱視)、ディスレクシア(読み書き障害)といった読むことに困難さがある子どもたちに配慮し、角がなく太さの強弱を抑えたデザインで、ICT教育*3の現場でも効果を発揮するフォントです。昨今、「UDデジタル教科書体」は、新聞やテレビのみならず、ねとらぼ*4、JBpressなど多くのWebメディアでも取り上げられ、広く話題になっています。

児童・生徒のテストの正答率も向上

今年3月、奈良県生駒市では、1分間の簡単な正誤を答えるテストをつくり、小学5年生116名を対象に「UDデジタル教科書体」と一般的な教科書体で結果を比較しました。前者の方が回答率や正答率が高かったことから、広く教育現場で効果が見込めるとし、市内の小中学校での導入を決めたと発表しました。

では、メディアで話題となり、教育現場でも注目されている「UDデジタル教科書体」とは? いったい何が今までの教科書体と違うのでしょうか? 次号に続く……

- *1 モリサワは「UDデジタル教科書体 R/B」「BIZ UD明朝 Medium」「BIZ UDゴシック Regular/Bold」をWindows 10標準フォントとして提供
- *2 デジラー教科書:PCなどで文字の拡大、文字色と背景色の選択、音声再生などが行える教材
- *3 ICT教育:電子黒板やタブレット、ネットワークといったICTを活用した環境での教育
- *4 モリサワに聞く「フォントのユニバーサルデザイン」
<https://nlab.itmedia.co.jp/nl/series/14184/>

UDデジタル教科書体

教育シーンで効果を発揮する **R**

教育シーンで効果を発揮する **B**

BIZ UD明朝

教育シーンで効果を発揮する **Medium**

BIZ UDゴシック

教育シーンで効果を発揮する **Regular**

教育シーンで効果を発揮する **Bold**

▲ Windows 10 標準搭載フォント

MORISAWA PASSPORT

豊富な書体バリエーションを常に最新のフォント環境で
利用できるライセンス製品です。



フォント男子!



業界初!?フォント擬人化コメディ漫画開幕! Webコミック
サイト「ヤングエースUP」にて全話無料連載中!



お問合せ・ご要望は

経営戦略部広報宣伝課 E-mail: pr@morisawa.co.jp

Webサイトは

www.morisawa.co.jp/about/morisawa-news



次号は 2019年12月発行 です

モリサワ

株式会社モリサワ

本社 〒556-0012 大阪市浪速区敷津東2-6-25 Tel:06-6649-2151
東京本社 〒162-0822 東京都新宿区下宮町2-27 Tel:03-3267-1231
仙台支店 〒984-0051 仙台市若林区新寺1-3-8 Tel:022-296-0421
名古屋支店 〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-5-10 Tel:052-201-2341

札幌営業所 〒001-0010 札幌市北区北十条西2-6 サウスシティ2F Tel:011-700-0112
福岡営業所 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前1-3-25 Tel:092-411-5875
鹿児島営業所 〒890-0051 鹿児島市高麗町11-3 下田ビル2F Tel:099-252-2255